

Title: 「サムライ旅行記」



細野 正瑛
サッカー選手→約り
人→小説家→哲学者
→ときて、現在写真
家になりたいと思っ
ている細野と申しま
す。ラグビーの選手
にもなりたかった
り。

● 最近のエントリー

☑ [ありがとうございます。](#)
(2006.07.07)

● アーカイブ

☑ [2007年09月](#)
☑ [2007年08月](#)
☑ [2007年04月](#)
☑ [2007年03月](#)
☑ [2007年01月](#)
☑ [2006年12月](#)
☑ [2006年11月](#)
☑ [2006年10月](#)
☑ [2006年09月](#)
☑ [2006年08月](#)
☑ [2006年07月](#)
☑ [2006年06月](#)
☑ [2006年05月](#)
☑ [2006年04月](#)
☑ [2006年03月](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RS 2.0

[サムライ旅行記](#) > 2006年07月 [アーカイブ](#)

06.07.07

| ありがとうございます。

ネパール編です。
写真展を行うべくナガルコットに8泊しました。
ナガルコットは素敵なおとこでした。山々が連なり、人が山と共に暮らしている姿が見えました。
山から山へ牛のミルクを担いで運ぶ男たち。50kgの量だそうです。草を運ぶ女の人達。頭に荷物を載せた子供達。土の壁の病院。山焼けした茶色いしわの顔のおじいちゃん達に。山を生きて若者の引き締まった足、腕。ヤギに牛に鶏が道を歩き回り、たまにヒョウも出るような。

今回宿泊した、雲海リゾートから見る夜景のすばらしさといったら、山々の斜面にぼつぼつと家々の明かり。それが星のように足元に広がっているのです。そのやわらかい瞬きに心が少し一緒に瞬くようなそんな感じになりました。

そしてヒマラヤの山々。朝ヒマラヤが見えると言われ起きたのですが、なんだ見えないじゃないかという一瞬。すぐに「うーおー」。だってそんなに高いところにあるとは思はないじゃないですか。感動しました。
感動しただけです。だっていろいろな名文句があるじゃないですか、それを読んでくださいな。本物の自然に言葉なんてかなわないし。

写真展は大成功！！多くの村の人達に来てもらって賑わいました。写真達は撮影者達が村人と心寄せ合って撮った写真ばかり。うまいというかいい写真だと思いました。

この写真展成功のおかげといえば、写真展会場の二バ庭ロジさん。会場の提供と何杯もらったか紅茶たち。オーナーのシャムさんとマネージャーのデイベンダーさん、スタッフの方々に感謝。

次にフル活動のプリンターを貸していただき、会場の紹介などなどのネパールに着く前からお世話になっていた、間組の高田さん。私のメールがわかりずらく申し訳ありませんでした。いろいろと迷惑かけました。ありがとうございます。

プリンター用紙を提供いただいたKOKUYO様、デジタルカメラは当然ORIMPUS様。両社様ともフルに使わせていただきました。用紙は完全になくなり、カメラは心臓になるくらい村人を撮りまくりました。ありがとうございます。

あと、2日間の予定だった写真展でしたが、お声をかけていただき3日目の写真展を開催することができるようになったHELS POSTのドクターブレムさん。NGOの協力で村人に無料で薬をあげられることができているそうです。収入が少なく、ご多忙なブレムさん。奥さんに愚痴られながらも一生懸命働く彼に尊敬せざるにはいられません。彼にもぜひネパールに戻った時には会いに行くんだと思います。一緒に撮った写真はすごくいい写真です。

今回の写真展、ナガルコットの皆さんに深く感謝しています。撮影、会場など協力していただいたラムさんに感謝。荷物持つのを手伝ってくれと声をかけてくださる皆さんに感謝。遠くからでも声をかけてくれるノリタケ珈琲ショップののりさん、ちびのり、ご飯おいしかったです。快く撮影に協力していただいたナガルコットの皆さん、あと周辺の村の人達もみんな感謝です。少し自分を成長させてくれたナガルコットに感謝。

そしてこれは写真展とは関係なく関係あるのですが、ナガルコットで宿泊したホテル雲海リゾートのみなさん本当にありがとうございました。このホテルは今までの旅でこれからの旅でも一番のホテルだと言い切れます。毎日レストランで写真展の準備をさせていただき、ボード作り、ピラ作り、写真撮影まで手伝っていただきました。そのやさしさに深く感謝とともに少し感動しています。

たぶん雲海リゾートには必ず帰りに行くと思います。ネパールの家に帰るようなそんな感じで、大切な人とか友達とかを連れて。タミさんカズさん日本に行ったサンデイ、ウメちゃん、スタッフのみなさん。ありがとうございました。みなさんと撮った写真はとても大切な宝物です。

例によってデータが消えました。何枚かはなんとか乗せれそうなのですがしばしお待ちを。

カテゴリ:

[post](#) by 細野 正瑛 | 日時: 2006.07.07 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)